

どんなかな？ 阪大工学部 集まれ！ かきくけ工学部



特集記事

更家 悠介* 司会：高野あさお，三谷昌登

President of SARAYA ; the expert company of hand washing
Key Words : Sanitary engineering, To handswash, To mouthwash

さあ，このコーナーは，阪大工学部の学生さんと留学生や卒業生のみなさんをスタジオにお招きして阪大工学部の魅力に迫っていきましょうというコーナーです。

このコーナーからは，科学レンジャーの三谷さんをお送りいたします。

三谷 よろしくお願いま～す。

さて，今日のお客さまです。今日は卒業生でいらっしゃるサラヤ株式会社の代表取締役社長・更家悠介さんです。こんばんは。

更家 こんばんは～！

三谷 いい！ポップな入り方で社長と聞くだけで，すごく緊張するんですけど。

サラヤという名前をお聞きになって，「あれっ」と思われた方も多いのじゃないかと思うんですが，私はサラヤと聞くと，すぐ「ヤシの実」の絵が思い浮かぶんです。

三谷 あ，あれっ？な...なんと。今このスタジオに突然現れました，南の島からヤシノミ洗剤！

そう。ヤシノミ洗剤の，あのサラヤさんの社長さんでいらっしゃるんですよ。

三谷 あら～。



更家 そうなんですよ。

更家さんがこの場に出てこられたってことは，更家さんは阪大工学部出身なんですか？

更家 そうなんです。私は阪大の昔は発酵工学科，今は応用生物学科になっていますが，その出身なんです。

何年前に卒業しはったのですか？

更家 もうだいぶ前... 三十三年前かな？一九七四年卒業ですね。

社長は五十五歳でいらっしゃいますよね。

更家 そうそう。

その頃は，発酵工学部？

更家 その前は醸造工学とってましてね。

お味噌？

更家 その時代は，味噌，醤油。そこから抗生物質や大腸菌の遺伝子を入れたりとか... 私は生物を使った環境浄化の講座に興味を持っていて，入れていただいたということなんです。

お味噌とか，醤油を勉強なさってたんですね。



* Yusuke SARAYA

1951年5月生

大阪大学工学部醸酵工学科課程修了(1974年)カリフォルニア大学パークレー校・工学部衛生工学修士課程修了(1975年)

現在，サラヤ株式会社，代表取締役社長，衛生工学修士，衛生・環境

TEL：06-6705-3111

FAX：06-6700-6656

E-mail：sec@saraya.com

更家 そうそう．それを工学的にやろうと．酒屋さんが昔は蔵(くら)でやっていたのを，もうちょっと「なぜおいしいものができるのか」とか「どうプロセスとして工学的にやるか」を研究して...．利き酒会とかに呼んでもらって，タダで飲ましてもらったりとか．

よき時代でもあったのですね．

更家 よかったよ．先生がついて来い！って，車の運転させられて．あちこち行くんですけど，先生がいるから，おいしいところへも連れていってくれるじゃないですか．

お勉強して実にもなりますけど，おいしいものも食べて実にもなったんですね．

更家 そうそうそう．

へえ～．阪大工学部で発酵工学をお勉強され，卒業されて...．それでサラヤに？

更家 卒業してからは，アメリカの学校に行ったんですよ．パークレーというところなんですけど．ここでは，衛生工学科とあって，生物処理をもう少し広げた公衆衛生．例えば，うまい水はどうしてできるのかとか．生活ゴミが生活の中でどう衛生的に処理されるとか．エコロジーまで勉強しました．

それで，アメリカの会社に就職が決まっていたんですけど，うちの会社からすぐ帰って来いと．父親が創業者でして，嫌といっても承知せえへんぞ，って感じで...．一九七五年一月に帰ってきたんですけど，ちょうどオイルショックの後で，会社でも事故があって，製品のリコール問題とかがあって大変だったんですよ．すぐに工場にきて，工場長ということで管理者として入って...

そんな若いのにね．

更家 若いけど，それでも適任者がいなかったの
で！

三谷 突然ですよな．

更家 そうそう．何も知らないから，毎日夜にビール2ケースぐらいを用意して，皆さんに一杯つぎながら話しをし，3カ月ぐらいしたら皆打ち解けてくれて．最初のうちは，若いアホなヤツがきたくらいに見られていたと思うんですけどね．それがなかつ

たら，むずかしかったと思いますよ．

それで工場長としても，ちょっとずつ皆さんに認めてもらいながら．

更家 ヤシノミ洗剤が世に出たのもその前後で，三十数年前です．初めは学校給食用につくっていたスリーエスという名前で，学校給食のおばちゃんに小分け容器に分けてあげると喜んでもらって．ひょっとして，これを売ったら主婦に受けるんじゃないか，と思いついて作り始めたんですね．

なるほど．はじめはヤシノミ洗剤という名前ではなかったのですね．

更家 スリーエスという，マニアックな名前で．

これ，手にとったとき．透明でしょ．洗剤っているんな色が付いたものが多いでしょ．透明なんで，清潔感があるな...と．

更家 原料も良いものを使わないと，色をつけてごまかさなければならなくなったり，臭いをつけてごまかさなければならなくなったり．とにかくピュアな感じを演出して，使っていただくということですね．

ヤシノミの油って，輸入するのですか？

更家 そう．ヤシの油はインドネシアやマレーシアで世界の九〇%がつくられています．今でも生産がどんどん伸びて，ものすごい勢いでパーム園ができていっています．

台所洗剤もあれば，手洗い洗剤，うがい用とかもありますよね．

更家 もともと手洗いで始まった企業ですけど，手を洗うのは夏場が多くて，冬場は売り上げが落ちるんです．





三谷 冷たいから？

更家 そう，冷たいから．それで予防だと．予防の基本は手洗い，うがいということで，うがいをつくって．手洗いとうがいが柱になりました．

ウイルスが流行ってるじゃないですか．特に今週末センター試験がありますから，受験生の皆さん絶対風邪を引かないように．

更家 まずは，うがいをする．手を洗うのも手の平や甲だけでなく，手の先，指の股とかも洗って，2回手洗いをして予防してもらいたいと思います．

トイレの緑の石鹸もサラヤさんの？

更家 そうです．

あれね，あまり泡が立たないですよね．

更家 いつも気にしているんですけど．薄められ過ぎているのかな？と．

あれは薄めて入れているんですか？

更家 普通に薄めたらいいんですけど．それが十倍，二十倍と．色水っていうか，色が付いているだけの水まで薄めて使っているから．普通の濃度にして使ってもらいたいですね．

で，基本は泡立つ．

更家 そうそう．

ちゃんと泡立てながら，指の先，指の股までしっかり洗って…

更家 受験生には2回．外から帰ってきたときとか，トイレの後とか．2回は手を洗って受験に臨んでもらいたいと思います．

まさか，わが家で使っているヤシノミ洗剤をつくってらっしゃる社長を，この日にお迎えできるとは思ってもみませんでした．これからもますます環境面でも，もちろん手洗いうがい，皆さんの健康のために，ぜひ良い商品をつくっていきましょうね．

更家 はい．わかりました．

